

# 「春よこい」



総合施設長 吉澤 善明

春は多くの「出会い」と「別れ」、「新たなスタート」など、一抹の寂しさと期待に胸を膨らませる季節です。今冬の厳しさが二十六年ぶりの豪雪ということもあり春を待つ思いは例年以上ではなかったかと思えます。

しかし、「桜のたより」はいまだに届かず(四月十四日時点)、施設から眺めます米山、頸城野は冷たく無機質に見えます。「遅い春」は皮肉にも先が見えない、不安ばかりが募る時勢を映し出しているように思えます。

そのような「春」に介護保険制度の一部改正並びに報酬改定がされましたこととはご承知のとおりです。実質、マイナス8%の改定で従来型特別養護老人ホーム(多床室)、デイサービスセンターは実に厳しい経営環境となっています。

当法人では平成二十二年より人材育成体制を築くことを最優先の取組みとしてきました。それは、人材育成により、制度から漏れた、ご利用者・地域の附託に依っていくことこそ、法人への信頼と評価へととなり経営の安定化に繋がるとの強い意思を持つての決断です。取組みも既に三年目を迎えますが率直に課題山積の状況は否定できません。

しかし、この間、真摯に愚直に、この難題に向き合い語り合ってきたことを課題ではなく成果として捉え、職務・職責に応じた納得、理解される賃金処遇等を含む働きがい、やりがいを持ちつつ一人ひとりの自己実現を可能としてこそその経営が介護に限らない原則、原点とした法

人の体制を築いていくことを目的に役職員一同このころを一つに精励して参ります。

若輩の絵空事との白覚もございます。しかし、マイナス改定を安易な理由にして賃金処遇の改悪等の対処療法で人が人の生活を支える取組み、サービスが私には担えない。しかし思えないのです。人材・財により、附託に依っていくことこそが社会福祉法人としての使命を果たしていくことであり、その実践が評価、信頼されてこそその経営の安定化に繋がるとの思いは揺らぐことはありません。遅くとも必ず春はくると法人職員を信じて、ご利用者、ご家族、地域の皆様と共に歩み続ける所存です。

関係各位におかれましては、一層のご理解、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

## John Lennon / Tomorrow Never Knows

But listen to the colour of your dreams,  
It is not living, it is not living.  
Or play the game existence to the end.

信じることだ、信じぬくことだ  
しかし、自分の夢とたわむれること  
それは、生きることではない、生きることではない

Of the beginning, of the beginning.  
Of the beginning, of the beginning.  
Of the beginning.

最後までやりぬくこと  
それが、始まることだ、始まることだ

### 特別養護老人ホーム よねやまの里

- TEL 025-536-4400
- FAX 025-536-4405
- 受付時間 9:00~18:00
- 責任者 吉澤 善明
- 担当者 相談員 原田 浩成
- その他 18:00以降も特別養護老人ホームよねやまの里で受け付けます。

### 新潟県国民健康保険 団体連合会介護保険課

介護サービス相談室専用TEL  
025-285-3022

### 上越市役所高齢者支援課

TEL 025-526-5111  
(内線1158)

### 柿崎区総合事務所

TEL 025-536-6704

## 苦情受付窓口



皆様からの『ご意見・ご要望・苦情・相談』を受け付けております。サービスをご利用いただく中で、何かお気づきの点がございましたらご遠慮なく各事業所までお申し出下さい。

皆様からの貴重なご意見が「今後のサービスの質の向上・維持」への重要な役割を担うものとして、ご利用者の皆様に十分理解していただけるよう迅速かつ適切な対応に努めてまいります。